SOTEC アプリケーションガイド

「セットアップガイド」にしたがって、接続と設定が終わったあとにお読みください。
本書では、本機にインストールされているアプリケーションを使った、基本的な操作について説明しています。

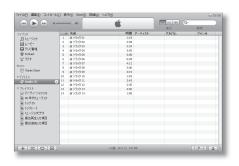
PureSpace

ハードディスクまたは音楽 CD の曲をリモコン操作で簡単に聴くことができます。
Windows の音量ミキサーを介さずダイレクトに信号処理をおこないます。このため、楽曲本来のピュアな音質で再生することができます。
PureSpace の曲は、Windows Media Player のライブラリの曲と連携していますので、お好みの曲を Windows Media Player でハードディスクに取り込んでからお楽しみください。

Windows Media Player

音楽 CD の取り込み、e-onkyo music 楽曲購入など多彩な機能を持っています。

Power DVD

DVD を観るためのアプリケーションです。

iTunes

音楽 CD の取り込み、iTunes Music Store 楽曲購入、ポッドキャストなど多彩な機能を持っています。
※事前のインストールが必要です

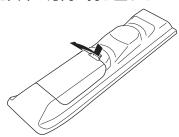
HDC-1L 設定ツール

リモコンで操作するアプリケーションの切り換えや、Gracenote MusicID の登録、プリインストール曲の Windows Media Player への登録などをおこないます。

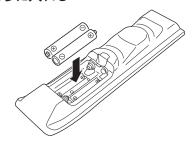
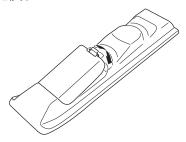
リモコンを使ってみよう

付属のリモコンを使って、PureSpace などのアプリケーションを便利に操作することができます。ここでは、リモコンの基本的な使いかたを説明します。

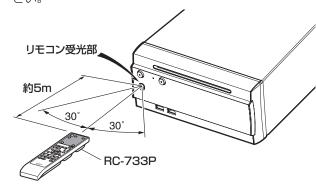
乾電池を入れる

1. **カバーを矢印の方向に持ち上げる**

2. **中の極性表示にしたがって、付属の乾電池 2 個をプラス（+）とマイナス（−）を間違えないように入れる**

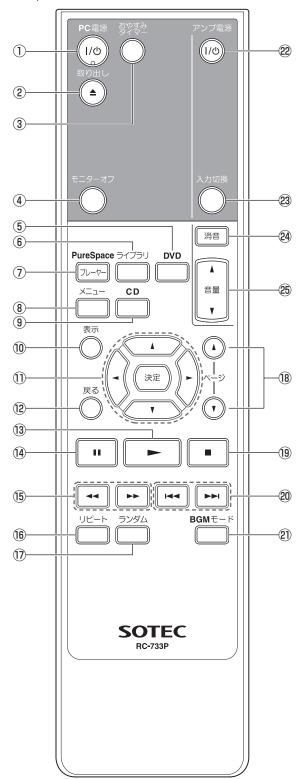
3. **カバーを戻す**

注 意

- 種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混用しないでください。
- 長期間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を取り出しておいてください。
- 消耗した電池を入れたままにしておくと、腐食によりリモコンを傷めることがあります。リモコン操作の反応が悪くなったときは、古い電池を取り出して 2 本とも新しい電池と交換してください。
- 電池の交換時には、単 3 形をお使いください。

リモコンの操作できる範囲

リモコンは本機のリモコン受光部に向けて操作してください。

- リモコン受光部に日光やインバーター蛍光灯などの強い光を直接当てると正しく動作しないことがあります。
- 赤外線を使った機器の近くで使用したり、他のリモコンを併用したりすると誤動作の原因となります。
- リモコンの上に、本など、ものを置かないでください。ボタンが押し続けられた状態になり、電池が消耗してしまうことがあります。
- オーディオラックのドアに、色付きガラスを使っていたり、装飾フィルムを貼っていたりすると、リモコンが正常に機能しないことがあります。
- リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると操作できません。

各ボタンの名前と働き

PureSpace 使用時のリモコン操作を基本に説明します。

① I/⏻PC 電源ボタン
　電源の ON/OFF を切り換えます。

② ⏏ 取り出しボタン
　CD または DVD を取り出します。

③ おやすみタイマーボタン
　PureSpace 起動時におやすみタイマーを設定します。

④ モニターオフボタン
　モニターをオフに切り換えます（リモコンの設定を「PureSpace 使用」にしている場合）。

⑤ DVD ボタン
　PowerDVD を起動します。

⑥ ライブラリボタン
　PureSpace が起動し、ライブラリを表示します。

⑦ PureSpace（プレーヤー）ボタン
　PureSpace を起動します。

⑧ メニューボタン
　PureSpace 起動時にメニュー画面に切り換えます。

⑨ CD ボタン
　PureSpace が起動し、CD 再生画面を表示します。

⑩ 表示ボタン
　PureSpace のプレイリストと再生表示を切り換えます。

⑪ ▲/▼/◄/►、決定ボタン
　選択を上下左右に移動します。
　選択を決定します。

⑫ 戻るボタン
　PureSpace の使用中に、直前のメニューに戻ります。

⑬ ► ボタン
　再生をします。

⑭ ▮▮ ボタン
　再生を一時停止します。

⑮ ◄◄/►► ボタン
　早送り、早戻しをします。

⑯ リピートボタン
　PureSpace の使用中に、リピート再生を設定します。

⑰ ランダムボタン
　PureSpace の使用中に、ランダム再生を設定します。

⑱ ページ ▲/▼ ボタン
　PureSpace の使用中に、リスト表示のページを上下します。

⑲ ■ ボタン
　再生を停止します。

⑳ I◄◄/►►I ボタン
　前後の曲にスキップします。

㉑ BGM モードボタン
　PureSpace が起動し、ライブラリ内の任意のアルバムをランダムに選択し再生します。

㉒ アンプ電源ボタン（＊）
　接続したアンプの電源のオン／オフを切り換えます。

㉓ 入力切換ボタン（＊）
　接続したアンプの外部入力を選択します。

㉔ 消音ボタン（＊）
　接続したアンプの音量を一時的に小さくします。

㉕ 音量 ▲/▼ ボタン（＊）
　接続したアンプの音量を調節します。

＊ オンキヨー製アンプ機器と組み合わせた場合に、本機のリモコンを使ってアンプ側の操作ができます。

リモコンの前面には透明の保護シールが貼付されています。必要に応じて取り除いてください。

音楽や DVD ビデオを楽しもう

本機にインストールされているアプリケーションを使った、基本的な音楽再生や DVD ビデオ再生の操作を説明します。

ハードディスクの曲を再生する

本機のハードディスクには、あらかじめ曲が保存されています（プリインストール曲）。さっそく、PureSpace で曲を聴いてみましょう。試聴曲を例にして説明します。

プリインストール曲をPureSpaceで再生するためには、まず「プリインストール曲を登録する」（☞8ページ）を参照して、曲の取り込みをおこなってください。

1. **本機の電源を ON にする**

電源 LED が赤から青に変わるのを確認してください。Windows 画面が表示されます。

2. **リモコンの PureSpace［プレーヤー］を押して、PureSpace を起動する**

PureSpace トップメニューが表示されます。

デスクトップにある「PureSpace」アイコン をダブルクリックするか、画面左下の「スタート」ボタンから「PureSpace」を選択しても、起動できます。

3. **リモコンの［▲］/［▼］で「ライブラリ」を選び、［決定］を押す**

ライブラリとは、ハードディスクの中にある曲のリストです。アーティストやジャンルなどのメニューから選曲できます。

4. **リモコンの［▲］/［▼］で「アルバム」を選び、「マーラー交響曲第 3 番」を選択した状態で［決定］を押す**

5. **リモコンの［▲］/［▼］で「マーラー交響曲第 3 番第 1 楽章」を選び、［決定］を押す**

再生が始まります。

- リモコンのページ ▲/▼ ボタンを押すと、表示されているリストの最初や最後に移ることができます。
- 本操作は、マウスやキーボードでも可能です。

音楽ＣＤを聴く

1. **本機の電源を ON にする**

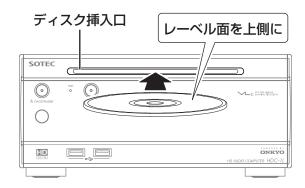
電源 LED が赤から青に変わるのを確認してください。Windows 画面が表示されます。

2. **リモコンの PureSpace [プレーヤー] を押して、PureSpace を起動する**

PureSpace トップメニューが表示されます。

- デスクトップにある「PureSpace」アイコン をダブルクリックするか、画面左下の「スタート」ボタンから「PureSpace」を選択しても、起動できます。

3. **音楽 CD をディスク挿入口にセットする**

レーベル面を上側にして挿入します。

4. **リモコンの [▲] / [▼] で「CD」を選び、[決定] を押す**

お好みの曲を再生する場合は、次のステップへ進みます。

5. **リモコンの [▲] / [▼] で聴きたい曲を選び、[決定] を押す**

再生が始まります。

- 音楽 CD の情報（アルバム名、アーティスト名、曲名など）を表示するには、Gracenote 音楽認識サービスの利用登録をする必要があります。17 ページの「Gracenote MusicID を登録する」を参照してください。
- 本操作は、マウスやキーボードでも可能です。

DVD を観る

1. **本機の電源を ON にする**

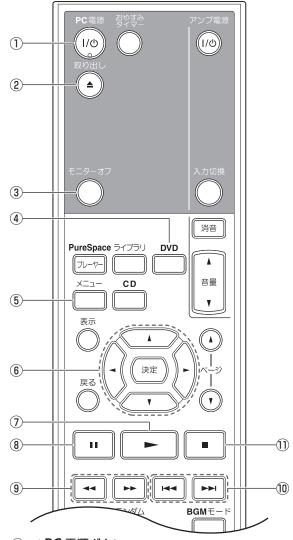
電源 LED が赤から青に変わるのを確認してください。Windows 画面が表示されます。

2. **リモコンの DVD を押して、PowerDVD を起動する**

- PowerDVD とは、DVD を再生するためのアプリケーションです。
- デスクトップの「CyberLink PowerDVD」アイコンをダブルクリックしても起動できます。

3. **DVD ビデオをディスク挿入口にセットする**

再生が始まります。
DVD によっては、メニューが表示されます。その場合は、メニューにしたがって操作してください。

DVD 再生時のリモコン操作

① I/⏻PC 電源ボタン
電源の ON/OFF を切り換えます。

② ⏏ 取り出しボタン
DVD を取り出します。

③ モニターオフボタン
モニターをオフに切り換えます（リモコンの設定を「PureSpace 使用」にしている場合）。

④ DVD ボタン
PowerDVD を起動します。通常ウインドウと、最大化のウインドウサイズの切り換えが可能です。

⑤ メニューボタン
DVD のメニュー画面を表示します。

⑥ ▲/▼/◄/►、決定ボタン
選択を上下左右に移動します。
選択を決定します。

⑦ ► ボタン
再生をします。

⑧ ❚❚ ボタン
再生を一時停止します。

⑨ ◄◄/►► ボタン
早送り、早戻しをします。

⑩ ❘◄◄/►►❘ ボタン
トラックを頭出しします。

⑪ ■ ボタン
再生を停止します。

音楽 CD やプリインストール曲を取り込もう

本機にインストールされているアプリケーションを使って、曲を本機に取り込む方法について説明します。

音楽ＣＤを取り込む

ここでは、Windows Media Player を使って、音楽ＣＤの曲を本機に取り込む方法について説明します。

1. **デスクトップの「Windows Media Player」アイコンをダブルクリックする**

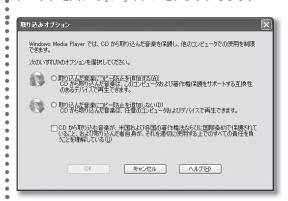
Windows
Media Player

「Windows Media Player」が起動します。

2. **音楽ＣＤをディスク挿入口にセットする**

インターネットに接続されていれば、ＣＤのタイトル情報が表示されます。

楽曲の取り込みが始まります。

最初に音楽ＣＤを取り込むとき、下のオプション画面が表示される場合がありますので、内容を確認したうえでチェックを入れて [OK] ボタンをクリックします。

3. **ライブラリに切り換えて、取り込んだ曲を確認する**

Windows Media Player を初めて起動するとき、下の画面が表示される場合がありますので、[検証] ボタンをクリックします。

「ようこそ」画面が表示されたら、[高速設定（推奨）] にチェックを入れて [完了] ボタンをクリックします。

プリインストール曲を登録する

本機のハードディスクには試聴曲などがプリインストールされています。HDC-1L 設定ツールを使って、プリインストール曲を Windows Media Player に登録することで、PureSpace でも曲を再生できます。

1. **[スタート] → [すべてのプログラム] → [HDC-1L 設定ツール] → [HDC-1L 設定ツール] の順でクリックして、HDC-1L 設定ツールを起動する**

2. **上から３つ目の [登録] ボタンをクリックする**

[登録]ボタンをクリック

3. **確認メッセージが表示されるので、[OK] をクリックする**

登録が始まります。

4. **登録が終わったら、[閉じる] ボタンをクリックしてツールを閉じる**

登録した曲を確認する

HDC-1L 設定ツールを使ってプリインストール曲を登録したあとは、Windows Media Player を起動して曲を確認してください。

1. **デスクトップの「Windows Media Player」アイコンをダブルクリックする**

「Windows Media Player」が起動します。

2. **ライブラリに切り換えて、曲を確認する**

[ライブラリ]をクリック

収録曲については、付属のパンフレット「オンキヨーのこだわりの音楽配信。」をご覧ください。

！ヒント Windows Media Player を用いて、e-onkyo music から楽曲購入をおこないライブラリに追加することもできます。詳しくは e-onkyo music 高音質ダウンロード配信サイト http://music.e-onkyo.com/ をご覧ください。あわせて、付属のパンフレット「オンキヨーのこだわりの音楽配信。」もご覧ください。

iTunes をセットアップしよう

本機にはあらかじめ iTunes のセットアッププログラムが保存されていますので、セットアップすることですぐにお使いいただけます。また、HDC-1L 設定ツールを使って設定することで、本機のリモコンを使って iTunes の基本的な操作がおこなえます。

iTunes をセットアップする

iTunes をお使いになる前に、セットアッププログラムを実行してください。

1. **デスクトップの「iTunes のセットアップ」アイコンをダブルクリックする**

「iTunes インストーラへようこそ」画面が表示されます。

2. **[次へ] ボタンをクリックして、インストールを開始する**

画面の指示にしたがって、インストールをおこなってください。

3. **インストールが完了したら、[終了] ボタンをクリックしてインストーラを閉じる**

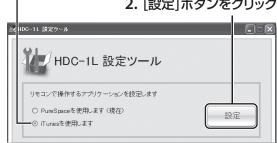
引き続き「iTunes ソフトウェア使用許諾契約」画面が表示されるので、[同意する] ボタンをクリックします。以降、iTunes 設定アシスタント画面が表示されるので、内容を確認しながら設定をおこなってください。

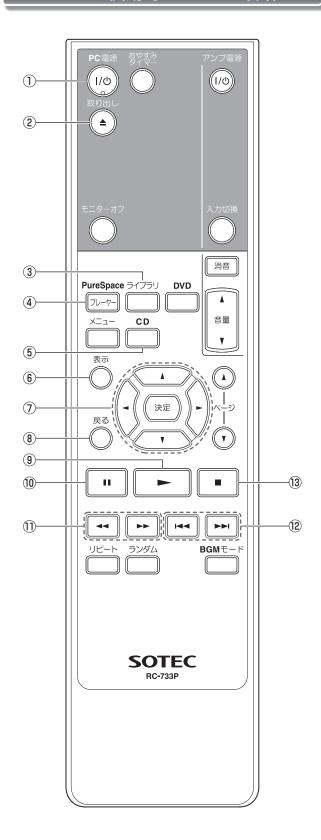
iTunes を起動しているときは、PureSpace を起動することができません。iTunes を終了してから、PureSpace を起動してください。

リモコンの設定を切り換える

本機のリモコンは PureSpace を便利に操作するための設定がされていますが、iTunes を操作する設定に切り換えることができます。

1. **[スタート] → [すべてのプログラム] → [HDC-1L 設定ツール] → [HDC-1L 設定ツール] の順でクリックして、HDC-1L 設定ツールを起動する**

2. **[iTunes を使用します] にチェックを入れて、[設定] ボタンをクリックする**

3. **「iTunes を使用します（現在）」と表示されていることを確認し、[閉じる] をクリックして設定ツールを終了する**

iTunes 使用時のリモコン操作

① I/⏻**PC 電源ボタン**
電源の ON/OFF を切り換えます。

② **⏏ 取り出しボタン**
CD を取り出します。

③ **ライブラリボタン**
ライブラリのミュージックを表示します。

④ **PureSpace（プレーヤー）ボタン**
iTunes を起動します。

⑤ **CD ボタン**
iTunes が起動し、CD 画面を表示します。

⑥ **表示ボタン**
Cover Flow を全画面で表示します。

⑦ **▲/▼/◄/►、決定ボタン**
選択を上下左右に移動します。
選択を決定します。
Cover Flow を表示しているとき、選択を左右に移動し、決定します。

⑧ **戻るボタン**
Cover Flow を全画面で表示しているとき、通常画面へ切り換えます。

⑨ **► ボタン**
再生をします。

⑩ **❚❚ ボタン**
再生を一時停止します。

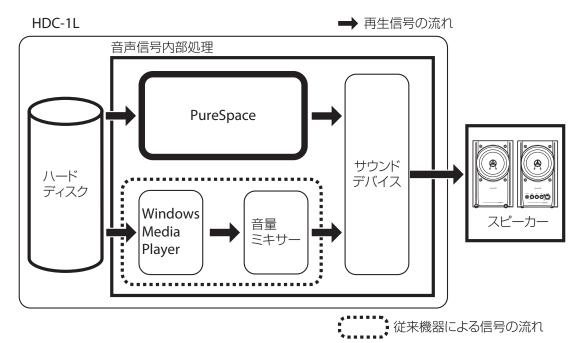
⑪ **◄◄/►► ボタン**
早送り、早戻しをします。

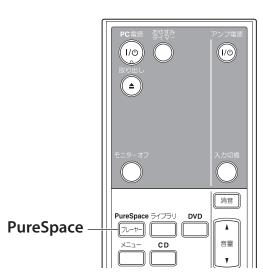
⑫ **⏮/⏭ ボタン**
前後の曲にスキップします。

⑬ **■ ボタン**
再生を停止します。

PureSpace の使いかた

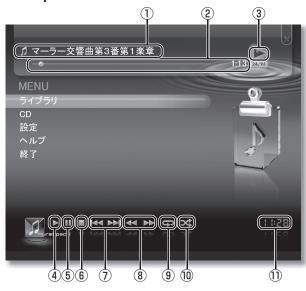
PureSpace は本機のハードディスクに取り込んだ楽曲や音楽 CD を、Windows の音量ミキサーを介さず、ダイレクトに楽曲本来のピュアな音質で、再生することができます。
音楽 CD をハードディスクに取り込むには、Windows Media Player をご利用ください。

PureSpace が対応している音楽フォーマットは、サンプリング周波数が 44.1kHz・48kHz・96kHz、量子化ビット数が 24bit・16bit です。

PureSpace の起動

1. **リモコンの「PureSpace（プレーヤー)」ボタンを押して起動する**

デスクトップにある「PureSpace」アイコン をダブルクリックするか、画面左下の [スタート] ボタンから [PureSpace] を選択しても、起動できます。

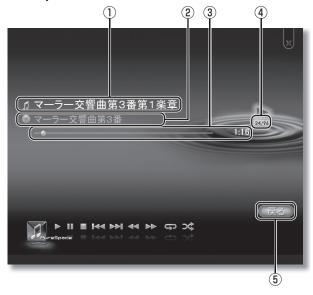
PureSpace の基本操作

リモコンの ▲/▼/◄/►/ ボタンと「決定」ボタンや「戻る」ボタンなど、またはマウスをクリックして PureSpace を操作します。

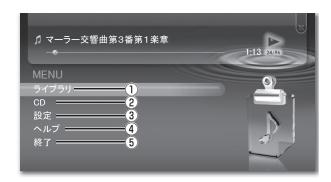
PureSpace のトップメニュー表示

① 再生中の曲名を表示
② 再生曲の経過時間を表示
③ 曲の再生中に表示
④ 再生
⑤ 一時停止
⑥ 停止
⑦ 曲の頭出し
⑧ 早戻し / 早送り
⑨ リピート再生
　押すごとに　オフ→オール→ 1 曲
⑩ ランダム再生
⑪ 時刻表示

- PureSpace 起動中にリモコンの「メニュー」ボタンを押すと上の表示になります。
- キーボードの↑↓←→、PageUp/Down、Enter、Back Space（戻る) キーでも操作することができます。

トップメニューからライブラリなどに移動して選曲し、再生を開始したあとは、アンプ内蔵スピーカーなど、本機と接続した機器側で音量を調節してください。

PureSpace の再生表示

① 再生中の曲名を表示
② アーティスト名とアルバム名を切り換えて表示
③ 再生曲の経過時間を表示
④ 24bit/96kHz のフォーマットの音楽を再生すると表示
⑤ 一つ前の画面に戻る

- PureSpace 起動中にリモコンの「モニターオフ」ボタンを押すと、モニターをオフに切り換えます。

MENU 画面の操作について

① **ライブラリ**
ハードディスクの楽曲を聴くときに選択します。
② **CD**
音楽 CD を聴くときに選択します。
③ **設定**
再生設定や、おやすみタイマーを設定するときに選択します。
④ **ヘルプ**
PureSpace でできることや、設定などの使用方法説明文を見るときに選択します。
⑤ **終了**
PureSpace を終了してデスクトップ表示に戻る、PC をシャットダウンする、PC を再起動する、PC をスリープ状態にするときに選択します。

ライブラリ画面→選んで再生

ハードディスクの楽曲を選んで再生します。

ライブラリリスト	説明
アーティスト	楽曲をアーティストごとに表示
アルバム	楽曲をアルバムごとに表示
ジャンル	楽曲をジャンルごとに表示
プレイリスト	楽曲をプレイリストで表示
全ての音楽	楽曲をすべて表示

Windows Media Player で登録された曲のみ表示されます。お探しの曲が見つからない場合は、PureSpace を一度閉じたあと、Windows Media Player を起動し、曲の存在をご確認ください。
確認後、再度 PureSpace を起動し直すと曲が表示されます。

CD 画面→再生

音楽 CD を再生します。

いずれかの方法で聴きたい曲を選び、

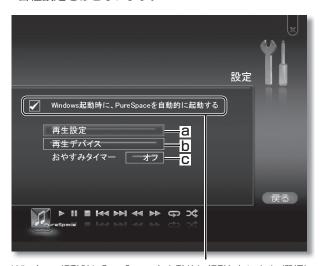
- リモコンの上下ボタンを押す
- キーボードの上下ボタンを押す

いずれかの方法で再生を開始する。

- リモコンの決定ボタンを押す
- キーボードのエンターキーを押す
- マウスで楽曲タイトルまたは再生ボタンをクリック

PureSpace 上で音楽 CD の情報を表示するには、Gracenote MusicID の登録をおこなう必要があります。「Gracenote MusicID を登録する」(☞ 1 7ページ)を参照してください。

設定画面

各種設定をおこないます。

Windows起動時にPureSpaceを自動的に起動したいとき、選択してチェックを表示させてください。

a. 再生設定

楽曲の再生方法を設定します。

各ボタンを押すごとに、以下の順で設定が変わります。

リピート（リピート再生）：
　　[オフ] → [オール] → [一曲]
ランダム（ランダム再生）：
　　[オフ] → [オン]
CD 自動再生：
　　[オフ] → [停止時] → [常に]

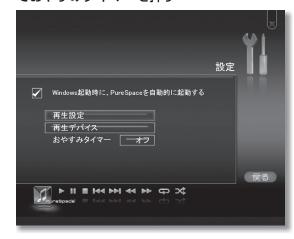
CD 自動再生について
CD を挿入したときの動作を指定します。
[オフ]：　CD を挿入しても自動的に再生しません。
[停止時]：他の曲を再生していないときにのみ、CD 再生を開始します。
[常に]：　他の曲を再生しているときでもそれを停止し、CD 再生を開始します。

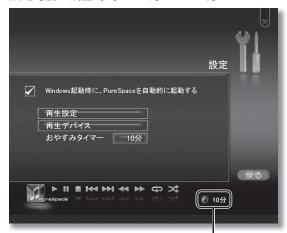
b. 再生デバイス

この設定は変更しないでください。

c. おやすみタイマー

再生を自動的に終了するまでの時間を設定します。リモコンの「おやすみタイマー」ボタンを押すごとに最長 90 分まで、10 分単位で設定できます。

1. PureSpace で曲を再生中にリモコンの「おやすみタイマー」ボタンを押すか、設定画面でおやすみタイマーを押す

2. リモコンの「おやすみタイマー」ボタン、または設定画面で「オフ」を押す

押す毎に 10 分単位で残量時刻を設定できます。
設定可能な残量時刻は 10 分から 90 分までです。

時計マークと設定時刻

- おやすみタイマーが設定されると、設定画面の右下部に時計のマークと設定時刻が表示されます。（時刻表示はしばらくすると消えます。）

3. おやすみタイマーを解除したい場合は、残量時刻を 90 分の状態から、もう 1 度リモコンの「おやすみタイマー」ボタンまたは設定画面で「90 分」を押す

- 「おやすみタイマー」ボタンは PureSpace が起動中のみ有効です。

ヘルプ画面

PureSpace のはたらきや可能な動作と再生方法、タイマー設定方法や使いかたなどを知りたいときにお読みください。

終了画面

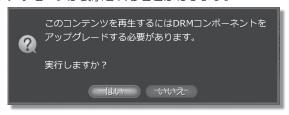
終了を選択したあと、「×」を選択すると、PureSpace が閉じられてデスクトップが表示されます。

画面右上部の「×」をマウスでクリックすると、どの画面からでも PureSpace を閉じてデスクトップを表示できます。

他のアプリケーションをインストールする場合や、既存アプリケーションをアップデートする場合などに、使用中のアプリケーションを閉じるよう求められたときは、以下の手順で PureSpace の終了操作をおこなってください。
[スタート]→[すべてのプログラム]→[PureSpace]→[PureSpace の終了]とクリックすると、終了確認のメッセージ（下図）が表示されますので、「はい」をクリックしてください。

この終了動作実施後は、PureSpace を再起動するまでタイマー、一部のリモコン動作などが無効になります。

DRM コンポーネントのアップグレードについて

DRM コンテンツを再生しようとしたとき、次のようなメッセージが表示されることがあります。

これはデジタルコンテンツの著作権保護に、必要なセキュリティープログラムをアップグレードする必要があるときに表示されます。Windows Media Player による再生時にも、同様のメッセージが表示されることがあります。この場合も「アップグレード」を実行してください。
インターネット環境がある場合は「はい」を選択してください。以下のようなアップデート画面が表示されます。

DRM コンポーネントのアップグレードが終了すると、PureSpace の再生画面に戻ります。まれに

「この PC の“DRM システムコンポーネントをアップグレード”に失敗しました」

というメッセージが表示されることがあります。
インターネットのサーバーの問題が考えられますので、もう一度再生操作をおこない、アップグレードを試みてください。
DRM コンポーネントのアップグレードをしない場合（最初の画面で「いいえ」を選択した場合）は、

「再生がキャンセルされました」

というメッセージが表示されます。アップグレードしないと、e-onkyo music などの音楽配信で購入した曲の再生ができなくなりますのでご注意ください。

コンテンツのライセンスについて

なお、DRM コンポーネントのアップグレード後も、再生する曲のライセンスがない場合があります。（他の PC から曲をコピーした場合など）このような場合、

「このコンテンツを再生するためのライセンスがありません」

というメッセージが表示されます。

再生できるようにするには、一度デスクトップに戻り、Windows Media Player で再生が可能か確認してください。そのうえで必要に応じて曲の購入処理をおこなってください。

e-onkyo music サイトでのご購入については、http://music.e-onkyo.com/ にアクセスいただき、「ご利用ガイド」のページをご覧ください。

PureSpace メッセージ一覧

「PureSpace を起動できませんでした」
オーディオデバイスの動作の切り替えに失敗しました。他の再生アプリケーションを終了してから再度起動してください。

「ファイルが見つかりません」
ファイルが移動や削除された場合に表示されます。Windows Media Player で曲があるか確認してください。

「サポートされていないファイル形式です」
サポートされない拡張子のファイルを再生した場合に、このエラーが表示されます。

「ファイル形式が不正、または壊れています」
既定の音楽ファイル形式でない場合に表示されます。

「サポートされていないファイルフォーマットです」
対応フォーマットでない場合に表示されます。サンプリング周波数が 44.1kHz・48kHz・96kHz 、量子化ビット数が 24bit・16bit のファイルに対応しています。

「このコンテンツを再生するためのモジュールが見つかりませんでした」
必要なプログラムモジュールが見つからない、または起動に失敗した可能性があります。

「連続してエラーが発生したため再生を停止しました」
再生できない曲の場合は、その曲をスキップして次曲を再生しますが、エラーが何度か続くと停止することがあります。

「オーディオ CD を挿入してください」
CD を挿入してから再度操作してください。

「このコンテンツを再生するためのライセンスがありません」
DRM のライセンスが無い曲を再生したときに表示されます。

「おやすみタイマーは“PureSpace 起動中のみ有効です”」
PureSpace が起動していない状態で、おやすみタイマーボタンを押すと表示されます。

「PureSpace が終了しました。」
「予期しない問題が発生しました」
何らかの原因で動作を継続できないため終了しました。動作環境をご確認ください。

Gracenote MusicID を登録する

PureSpace 上で音楽 CD の情報（アルバム名、アーティスト名、タイトル名など）を表示するには、Gracenote MusicID の登録をおこなってください。

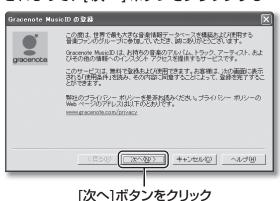
Gracenote MusicID の登録

Gracenote MusicID の登録は、HDC-1L 設定ツールからおこないます。

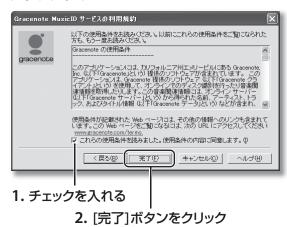
1. **[スタート] → [すべてのプログラム] → [HDC-1L 設定ツール] → [HDC-1L 設定ツール] の順でクリックして、HDC-1L 設定ツールを起動する**

2. **上から２つ目の [登録] ボタンをクリックする**

[登録]ボタンをクリック

3. **「Gracenote MusicID の登録」画面が表示されるので、[次へ] ボタンをクリックする**

[次へ]ボタンをクリック

4. **利用規約が表示されるので、「これらの使用条件を読みました。使用条件の内容に同意します。」にチェックを入れて、[完了] ボタンをクリックする**

1. チェックを入れる

2. [完了]ボタンをクリック

5. **HDC-1L 設定ツールの [閉じる] ボタンをクリックして、ツールを終了する**

システム連携機能を使う

RI 端子付オンキヨー製アンプと組み合わせた場合、システム連携機能を使うことができます。

接続

1. **本機の AUDIO OUT 端子とアンプの TAPE/CDR IN 端子を、付属のオーディオ用ピンコードを使って接続する (A-905FX と接続する場合)**

2. **本機の RI 端子とアンプの RI 端子を、付属の RI ケーブルを使って接続する**

AUDIO OUT R L

D OUT IN E TAPE/CDR

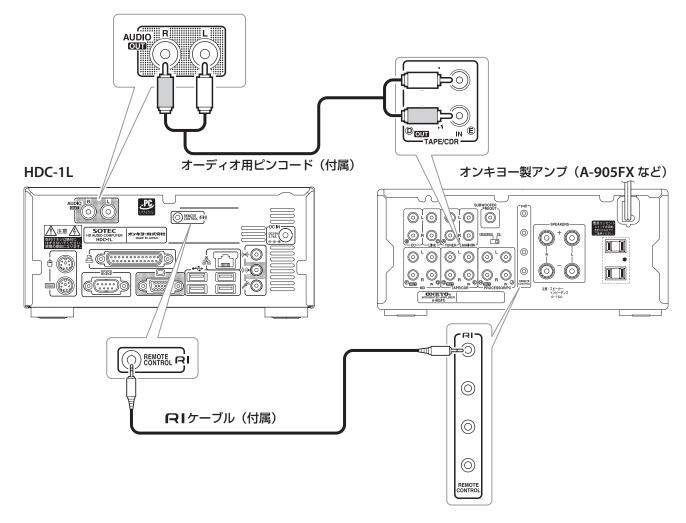
オーディオ用ピンコード（付属）

HDC-1L

オンキヨー製アンプ（A-905FX など）

REMOTE CONTROL RI

RIケーブル（付属）

RI REMOTE CONTROL

- RI 端子は RI 端子付きオンキヨー製品と組み合わせてご使用ください。
- RI 端子が 2 つ以上ある場合、それぞれの端子の働きは同じです。いずれにでもつなげます。
- RI 端子の接続だけではシステムとして働きません。オーディオ用ピンコードも正しく接続してください。

注意

設置時のご注意

本機をアンプの上に置かないでください。

システム連携機能について

電源 ON 連動機能：
HDC-1L の電源を ON にするとアンプの電源も連動して ON になります。

セレクターの自動切り換え：
リモコンの再生ボタンを押して、HDC-1L のアプリケーションを再生すると、自動的にアンプのセレクターが CD-R に切り換わります。

操作は本機に付属しているリモコンを使用します。アンプ操作用のボタンは、接続したアンプのリモコン受光部に向けて操作してください。

対応機種

- A-905FX
- FR-N7/9FX
- CR-D2